



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月14日

上場会社名 林兼産業株式会社
 コード番号 2286 URL <http://www.hayashikane.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 熊山 忠和
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 総務部長 (氏名) 小野 康之
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 083-266-0210

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	22,393	2.8	576	19.6	637	16.9	349	△13.2
2019年3月期第2四半期	21,782	1.6	481	△11.5	545	△12.9	402	1.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △239百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 907百万円 (139.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	39.25	—
2019年3月期第2四半期	45.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	31,214	8,271	23.9
2019年3月期	30,129	8,655	25.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 7,458百万円 2019年3月期 7,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	5.9	1,200	8.6	1,300	1.9	940	8.7	105.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,910,000 株	2019年3月期	8,910,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	7,135 株	2019年3月期	7,054 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,902,881 株	2019年3月期2Q	8,902,956 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出に弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調で推移いたしました。食品業界におきましては、物流費などのコスト増加や慢性的な人手不足、国内外での家畜疾病の発生など厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループは「第四次中期経営計画」(2019年3月期～2020年3月期)のもと、「前進～次のステージへ」をテーマに「収益基盤」「財務基盤」「経営基盤」の安定化を図り、持続的な成長を可能とする事業基盤の確立に取り組んでまいりました。

「収益基盤」については、機能性食品の増産対応や加工食品工場の最適生産体制を構築するとともに、投資効果の検証などを通じて収益体制の確立に取り組んでおります。

「財務基盤」については、有利子負債や在庫の圧縮による財務改善を図っております。

「経営基盤」については、コーポレートガバナンスを更に強化し継続的な企業価値向上を図っております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、養魚用飼料の販売数量が増加したことなどにより223億93百万円(前年同期比2.8%増加)となりました。損益面におきましては、売上増加により営業利益は5億76百万円(前年同期比19.6%増加)、経常利益は6億37百万円(前年同期比16.9%増加)となりましたが、税金費用の増加により親会社株主に帰属する四半期純利益は3億49百万円(前年同期比13.2%減少)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの業績は、次のとおりです。

①水産食品事業

魚肉ねり製品におきましては、中国向けの輸出が増加したものの、国内の売上が減少したことにより、減収となりました。

機能性食品におきましては、機能性食品素材「カツオエラスチン」や和菓子、高齢者向けソフト食「ソフミート」の売上が増加したことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は24億1百万円(前年同期比1.8%増加)、セグメント利益(営業利益)は1億66百万円(前年同期比12.6%増加)となりました。

②畜産食品事業

ハム・ソーセージ等食肉加工品におきましては、業務用商材の販売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

肉類におきましては、猛暑の影響などにより豚肉の国内生産量が減少するなか、既存量販店への豚肉の売上が減少したことにより、減収となりました。

調理食品におきましては、販売単価が下落したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は94億96百万円(前年同期比2.8%減少)となりました。損益面におきましては、豚肉仕入れコストの増加などによる利益率の悪化もありセグメント利益(営業利益)は51百万円(前年同期比75.6%減少)となりました。

③飼料事業

養魚用飼料におきましては、ブリ・マダイの在池量増加を背景に販売数量が増加したことにより、増収となりました。

水産物におきましては、ブリの取り扱い量が増加したことにより、増収となりました。

畜産用飼料におきましては、養豚用飼料の販売数量が増加したことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は92億16百万円(前年同期比7.9%増加)、セグメント利益(営業利益)は7億54百万円(前年同期比30.9%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は312億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億85百万円増加しました。流動資産の増加(前連結会計年度末比9億80百万円増加)は、主に現金及び預金が7億41百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が14億58百万円、商品及び製品が2億82百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の増加(前連結会計年度末比1億4百万円増加)は、主に投資有価証券が9億46百万円減少したものの、破産更生債権等が7億64百万円、有形固定資産が2億57百万円増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は229億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億69百万円増加しました。流動負債の増加(前連結会計年度末比11億82百万円増加)は、主に買掛金が2億77百万円、その他に含まれる未払金が6億3百万円減少したものの、短期借入金が18億89百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の増加(前連結会計年度末比2億86百万円増加)は、主にその他に含まれる繰延税金負債が2億88百万円減少したものの、長期借入金が4億21百万円、その他に含まれるリース債務が1億40百万円増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は82億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億84百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を3億49百万円計上したものの、配当金の支払いによる利益剰余金の減少が1億33百万円あったことや、その他有価証券評価差額金が5億81百万円減少したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は23.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、財務活動によるキャッシュ・フローは増加したものの、営業活動によるキャッシュ・フロー、投資活動によるキャッシュ・フローの減少により、前連結会計年度末に比べ10億97百万円減少の11億31百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は23億39百万円(前年同期は16億68百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益5億90百万円や減価償却費4億円の計上があったものの、売上債権の増加が22億21百万円、未払金の減少が5億10百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は4億円(前年同期は5億17百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が4億28百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は16億42百万円(前年同期は9億46百万円の増加)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が8億67百万円あったものの、長期借入れによる収入が11億72百万円、短期借入金の純増加額が16億10百万円あったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、2019年5月14日に発表した通期の業績予想に修正はありません。

なお、今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,325,242	1,583,553
受取手形及び売掛金	5,337,185	6,795,549
商品及び製品	1,822,122	2,104,446
仕掛品	2,020,681	2,013,908
原材料及び貯蔵品	1,745,453	1,812,550
その他	518,527	439,664
貸倒引当金	△3,207	△3,611
流動資産合計	13,766,005	14,746,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,423,113	3,528,677
土地	4,216,119	4,208,003
その他(純額)	2,798,382	2,958,313
有形固定資産合計	10,437,615	10,694,995
無形固定資産	21,972	19,468
投資その他の資産		
投資有価証券	4,557,714	3,610,900
破産更生債権等	2,395,660	3,160,631
その他	246,699	281,581
貸倒引当金	△1,295,956	△1,298,917
投資その他の資産合計	5,904,118	5,754,195
固定資産合計	16,363,706	16,468,660
資産合計	30,129,711	31,214,722
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,292,487	3,015,179
短期借入金	8,435,622	10,325,164
未払法人税等	114,789	264,244
賞与引当金	287,025	345,501
環境対策引当金	1,409	16,234
災害損失引当金	4,800	—
その他	2,292,229	1,645,024
流動負債合計	14,428,363	15,611,349
固定負債		
長期借入金	2,751,419	3,173,031
退職給付に係る負債	1,951,812	1,997,493
事業整理損失引当金	25,635	23,357
環境対策引当金	22,998	7,478
資産除去債務	30,000	30,000
その他	2,263,737	2,100,838
固定負債合計	7,045,603	7,332,198
負債合計	21,473,967	22,943,547

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	8,971	8,971
利益剰余金	3,067,315	3,283,205
自己株式	△7,226	△7,276
株主資本合計	6,484,080	6,699,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362,493	781,092
繰延ヘッジ損益	△231	682
為替換算調整勘定	11,751	11,751
退職給付に係る調整累計額	△40,253	△34,910
その他の包括利益累計額合計	1,333,760	758,616
非支配株主持分	837,903	812,636
純資産合計	8,655,744	8,271,174
負債純資産合計	30,129,711	31,214,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	21,782,205	22,393,797
売上原価	18,218,485	18,734,566
売上総利益	3,563,720	3,659,231
販売費及び一般管理費	3,082,060	3,083,208
営業利益	481,659	576,023
営業外収益		
受取配当金	52,450	50,930
その他	100,382	91,988
営業外収益合計	152,832	142,918
営業外費用		
支払利息	80,718	77,694
その他	8,358	3,621
営業外費用合計	89,076	81,315
経常利益	545,414	637,626
特別利益		
固定資産売却益	39	—
受取保険金	—	14,662
特別利益合計	39	14,662
特別損失		
投資有価証券評価損	—	37,230
固定資産圧縮損	—	14,662
その他	9,315	9,982
特別損失合計	9,315	61,876
税金等調整前四半期純利益	536,139	590,413
法人税、住民税及び事業税	112,512	241,157
法人税等調整額	△2,570	△36,349
法人税等合計	109,941	204,807
四半期純利益	426,198	385,605
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,596	36,165
親会社株主に帰属する四半期純利益	402,601	349,439

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	426,198	385,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	471,170	△630,966
繰延ヘッジ損益	3,839	914
退職給付に係る調整額	6,600	5,342
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△6
その他の包括利益合計	481,600	△624,716
四半期包括利益	907,798	△239,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	854,923	△225,704
非支配株主に係る四半期包括利益	52,875	△13,406

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	536,139	590,413
減価償却費	403,046	400,040
持分法による投資損益(△は益)	△18,766	△7,115
有形固定資産売却損益(△は益)	△39	—
有形固定資産廃棄損	9,315	1,450
投資有価証券評価損益(△は益)	—	37,230
固定資産圧縮損	—	14,662
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△34,000	△694
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△85,009	3,365
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,810	58,476
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△16,035	51,023
受取利息及び受取配当金	△52,782	△50,984
受取保険金	—	△14,662
支払利息	80,718	77,694
為替差損益(△は益)	△5,089	731
売上債権の増減額(△は増加)	△3,231,483	△2,221,719
たな卸資産の増減額(△は増加)	△591,179	△342,649
仕入債務の増減額(△は減少)	1,395,550	△314,098
未払金の増減額(△は減少)	△104,749	△510,909
未収消費税等の増減額(△は増加)	61,858	33,724
未払消費税等の増減額(△は減少)	33,658	15,876
その他	147,189	4,124
小計	△1,438,847	△2,174,020
利息及び配当金の受取額	53,282	51,284
利息の支払額	△81,170	△78,116
災害損失の支払額	—	△59,329
法人税等の支払額	△201,638	△79,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,668,373	△2,339,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△220,001	—
定期預金の払戻による収入	170,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	△466,528	△428,512
有形固定資産の売却による収入	323	260
無形固定資産の取得による支出	—	△557
投資有価証券の取得による支出	△9,514	△2,744
その他	8,279	△8,739
投資活動によるキャッシュ・フロー	△517,440	△400,293

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	920,000	1,610,000
長期借入れによる収入	1,065,000	1,172,000
長期借入金の返済による支出	△810,530	△867,070
リース債務の返済による支出	△142,725	△127,858
配当金の支払額	△75,518	△132,379
非支配株主への配当金の支払額	△9,684	△11,860
その他	—	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	946,541	1,642,781
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,931	△646
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,237,341	△1,097,913
現金及び現金同等物の期首残高	2,765,401	2,229,164
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,528,059	1,131,250

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,358,034	9,766,278	8,537,728	20,662,041	1,120,164	21,782,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	814	89,296	745,602	835,714	244,063	1,079,778
計	2,358,849	9,855,574	9,283,331	21,497,756	1,364,227	22,861,984
セグメント利益	147,420	209,190	576,567	933,178	89,008	1,022,187

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	933,178
「その他」の区分の利益	89,008
セグメント間取引消去	3,564
全社費用(注)	△544,092
四半期連結損益計算書の営業利益	481,659

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	水産食品事業	畜産食品事業	飼料事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,401,049	9,496,842	9,216,188	21,114,081	1,279,716	22,393,797
セグメント間の内部売上高 又は振替高	616	84,314	759,025	843,956	272,748	1,116,704
計	2,401,665	9,581,157	9,975,214	21,958,037	1,552,465	23,510,502
セグメント利益	166,038	51,128	754,745	971,912	147,172	1,119,085

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、情報処理事業及び冷蔵倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	971,912
「その他」の区分の利益	147,172
セグメント間取引消去	2,464
全社費用(注)	△545,526
四半期連結損益計算書の営業利益	576,023

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。